東証・名証
［証券コード：2139］

中広報
CORPORATE COMMUNICATION MEDIA

VOL.387 / 2023 9月号
ハッピーメディア®で日本を元気に！

KEY TOPIC

紙媒体と歩んで45年の中広グループが挑む
「ハイブリッド広告」の可能性

QRコードの活用でますます需要が高まる「紙のポスティング」と「ウェブ」を融合した『地域みっちゃく生活情報誌®』の広告活用。我々はこの手法を「ハイブリッド広告」と名付け、新しい可能性に挑戦しています。全国約1,100万部の紙媒体発行網で、日本最高レベルの世帯到達率を誇る情報誌だからできるウェブとの共創には、地域の商いや暮らしを一層、豊かにする仕掛けが尽きません。

ネット情報が溢れる社会で本当に必要な生活情報を届ける

アフターコロナとなり、訪日観光客が急増しています。また日本から国内外へと出かける人も一気に増えました。そんななか、コロナ禍を通じて見直されるようになった「ご近所情報」への需要は落ちていません。限定された商圏でビジネスを展開する地域の個店にとって、世界中に約19億存在するといわれるウェブサイトへの出稿だけでは、広告の役割を果たし切れません。また、暮らしに役立つ行政、飲食、医療や福祉などの“超”地元情報は世界中から探すものではありません。もちろん、インターネットが担う部分は多くありますが、そのホームページにたどり着かなければ、広告効果は期待できません。将来的にはインターネットがさらに大きな役目をもつことになります。しかし、現在の日本において地域の経済をけん引するのは、「ウェブ広告」と、そこへ誘導する「紙メディア」なのです。

新聞紙面へのＱＲコード掲載が、ますます増えています。新聞も「ハイブリッド」の時代のなかにあります。「紙のポスティング」から「ウェブ」へ繋ぐ「ハイブリッド広告」は、紙メディアを毎月、各家庭に配布し続ける当社がもつ最大の強みといえます。

令和の好景気を見逃さない効果を高めるハイブリッド広告

今年6月、2021年9月ぶりに、大企業の製造業・非製造業の景況感が改善されたと発表（全国企業短期経済観測調査）。円安の影響で日本のモノづくり企業が輸出により収益を上げ、設備投資を急いでいます。半導体業界がその先頭を走り、日本はいま、「失われた30年」を取り戻すかのような好景気を迎えようとしています。そんななか再注目される「紙」という「オールドメディア」。ウェブだけでは十分に攻め切ることができないと判断する経営者は多く、改めて紙の力が見直されています。我々は「紙」を発行するだけでなく、地域情報を求める「家庭のポスト」にまで手配りで媒体を届けています。主流といわれる「ウェブ」と、確実に手元に届く「紙」は、最強の相性といえるのではないでしょうか。

コロナの５類引き下げから間もなく半年が過ぎようとしています。街には人があふれ、飲食店では宴会を楽しむ人の姿が当たり前に見られるようになりました。7月の時点で、三菱UFJリサーチ＆コンサルティングは景気は緩やかに持ち直し、雇用が緩やかに改善、賃金も緩やかに増加し、人流の増加を伴いながら個人消費は外食や宿泊サービスを中心に持ち直していると発表。この流れを逃すことなく、「紙のポスティング」と「ウェブ」の「ハイブリッド広告」で地域経済のさらなる発展に努めます。

◀公式インスタグラムへと誘導するQRコードを掲載。発行からすぐ読み取り回数が伸びています（「なうてい！（宮城県）」）

▶読者プレゼントの応募フォームへと繋がるQRコードは毎月、商品や対象企業が変わっても人気です（「NAGOYA FURIMO中央版」）

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

KEY NEWS

『ARIFT』横浜で復活！
神奈川県を中心に『ARIFT』の発行エリア拡大を進めていきます

7月号（6月23日発行）にて、CMS（中広メディアソリューションズ）の『地域みっちゃく生活情報誌®』である『ARIFT』の上大岡・港南中央・上永谷エリアを創刊いたしました。『ARIFT』の前身である『ばど』の生誕から発行していたこの横浜市港南区地域において、実際には復刊発行であり、この度『ARIFT』と名を変えての新創刊となりました。『ばど』港南区版をご覧いただいていた地域の皆様や、掲載いただいていたクライアントからも「待っていたよ」という大変うれしい言葉も頂戴しております。また、9月には横浜市港北区エリアを再編し、エリア内世帯到達率を70％以上とする配布で、さらなる地域密着に取り組みます。CMSは『ばど』神奈川エリアの休刊地域復刊を中心に、情報誌発行エリア拡大へと尽力してまいります。

株式会社CMS
釜 薫 代表取締役社長

COLUMN

心をひとつに
日本中のランドマークをオレンジ色に

残暑お見舞い申し上げます。
景気は回復しています。
「笑う門には福来たる」です。
気候変動に惑わされず、
今月も上機嫌で参りましょう。

心を合わせた ぎふ長良川花火大会

私のねがいは呼吸を合わせることである。
石とでも草とでも
呼吸を合わせて生きてゆくことである。
　　祈りの詩人、坂村真民著『ねがい』より

世界文化遺産である岐阜県白川村の合掌造り集落には、昔から「結」の制度があります。今年の5月、コロナ禍で途絶えていた茅葺屋根の葺き替え作業が「結」によって行われました。作業に当たったのは地区の村民と、白川村立白川郷学園児童・生徒ら約200人。

老いも若きも参加者全員が「心をひとつに」し、力を合わせて葺き替えました。

8月には、ぎふ長良川花火大会が4年ぶりに開催されました。この長良川の花火大会、私には特別な思い入れがあります。県営のアパートに暮らしていた中学生の頃だったでしょうか。当時、岐阜新聞の事業担当役員だった親父殿は、8月の第1土曜日朝6時きっかりに、北側の窓から空を眺めます。バン！バンバンバンバンと、岐阜新聞主催の長良川全国花火大会開催の空砲が鳴り、親父殿は「これで会社が回る」と一言、北の空に合掌してもうひと寝りしたものでした。岐阜新聞社にとって、花火協賛広告は年賀広告と並ぶ最大の収入源です。花火が打ち上がれば、その年の夏のボーナスが社員に支払えます。花火が打ち上がるのを、親父殿は確認せずにはいられなかったのだと思います。

その後、競合相手の中日新聞社が岐阜県に進出。1週間前の7月最終土曜日に長良川の同じ場所で長良川選抜花火大会と銘打って対抗します。これが世に言う岐阜新聞と中日新聞の販売戦争の始まりです。それから70年余にわたり、両社は鎬（しのぎ）を削ります。

時を経てコロナ禍となり双方とも中止せざる得なくなりました。それが昨年、岐阜新聞の英断と伺っていますが、中日新聞に「岐阜市民の夏の楽しみを奪うに忍びない。来年は実行委員会形式で一緒にやらないか」と過去の恩讐をかなぐり捨てて提案。中日新聞も望むところと応じ、商工会議所と岐阜市も参加となり、多くの岐阜の企業が賛同、実行委員会が立ち上がり、8月11日「ぎふ長良川花火大会」が復活しました。

11日の朝刊・両紙に「BRIGHT AGAIN! GIFU」。岐阜・中日、両新聞社の題字が並んだ公式ガイドが折り込まれました。両新聞社が確執を乗り越え「心を合わせて」、岐阜市民のために夏の風物詩を消してはならないとの熱い思いを結実させました。岐阜市民の一人として改めて感謝し、関係各位に敬意を表します。両新聞社が繰り広げてきた戦いの現場で生きてきた私としては感慨無量であります。新生「ぎふ長良川花火大会」の継続に、我が社の『地域みっちゃく生活情報誌®』が、必ずやお役に立てると思っています。

岐阜・中日両新聞社の題字が並んだ公式ガイド

心を寄せて 児童虐待防止活動

今年の4月、名古屋の中部電力MIRAI TOWER（旧・名古屋テレビ塔）がオレンジ色に染まりました。そして今秋11月、岐阜城がオレンジ色にライトアップされます。さらに落成したばかりの岐阜県庁舎も同じく11月にオレンジ色に染まります。

厚労省は児童虐待防止月間として毎年11月、全国的な取り組みを実施しています。我が社では、児童虐待防止活動のシンボルである「オレンジリボン」を全社員の襟章として付けており、年間を通じて啓発に取り組んでいます。

我々が発行するハッピーメディア®『地域みっちゃく生活情報誌®』の巻頭特集では、地域の人たちが驚くような話題を取り上げています。また、配布エリア（市区町村単位）の首長のコラムを掲載。地域に欠かせないない生活情報誌としての役割を果たしています。

さらに、フリーメディアの立場から、地域課題、社会課題とも積極的に向き合っています。愛知県の地域課題では、17年も続く交通死亡事故数全国ワーストという不名誉な記録から脱却しようと、1年7カ月にわたって大キャンペーンを組みました。愛知県の世帯カバー率70％、325万部を駆使して最下位から脱却することができました。

そして、この国の最大の課題である少子化。政府は「異次元の少子化対策」に取り組んでいます。我が社でも長年、社会課題である児童虐待防止運動を展開してきました。毎年12月、飛騨高山で発行する『月刊SARUBOBO』の巻頭特集で取り上げていた「愛と平和のクリスマス」企画が発祥で、20年以上前です。児童相談所虐待対応ダイヤル189番の運用が開始されたのが2015年ですから、そのずっと前から取り組んできたことになります。

「虐待だと思ったら189（いちはやく）番」の認知活動、児相（児童相談所）が解決した事例や孤立してしまう親への相談の場などを紹介しています。我々ができる精一杯の児童虐待防止運動です。どんな理由があるにせよ、幼い子らが虐待を受けるようなことがあってはなりません。せっかく、この世に生まれてきた子どもたちの命を、親のエゴや社会の見落としで奪ってはならないのです。そのためにも、189番が広く社会に認知されねばなりません。今後も我々はこの活動を続けますが、1,000万部の発行では力不足です。目標の日本全国に情報誌をお届けする5,000万部が必要です。

オレンジ色でライトアップされた岐阜城や新岐阜県庁舎。なぜ、オレンジ色なのかと思い、児童虐待防止に「心を寄せて」いただけたらと、心底願っています。そして日本中のシンボル的な建物をオレンジ色に染めようと、「にっぽんオレンジシンボル運動」を展開していきます。この国の人たちが「心をひとつに」すれば、児童虐待は無くなると信じているからです。

心をひとつに ねがい込めて

七夕の笹に、願いを込めた短冊をみんなで付けようと、若い人たちがワイワイ言いながら思いを書き込んでいました。私にも願いを書けと短冊を差し出され、う～んと唸って思い付きました。我々の力はまだまだ弱い。でも我々の「心をひとつに」できれば、できないことなどないのではないか。去年の7月1日に110名の仲間を迎えました。今年も多くの仲間を迎えられたらと願っています。

私のねがいは、石とも草とも呼吸を合わせて生きること。出会った万物は宝、「心をひとつに」できれば、何事も成就できると信じています。

2023・長月・街中がオレンジ色に染まれと願い。如水こと二代目後藤数次

HAPPY MEDIA『地域みっちゃく生活情報誌®』月間総発行部数 31都道府県134誌

10,965,229部

※情報は2023年8月発行号に基づき掲載しています　※VC発行エリアを含む　※世帯到達率は配布部数を8月24日現在の各県が公表している世帯数で割り算出
※一部イレギュラーな発行に伴い9月に流通していないものを含む　※発行日は月により変動する可能性がございます。詳細はお問い合わせください。

北海道

道内発行媒体数 5誌　道内総発行部数 867,540部

SORA vol.102	滝川市・砂川市・赤平市・歌志内市・新十津川町・奈井江町	41,500部 20日発行
無料 ぷりっぱー 豊平区・清田区・南区 vol.210	札幌市豊平区・清田区・南区・中央区（東部）・北広島市大曲	229,675部 第4火曜日発行
無料 ぷりっぱー 北区・東区版 vol.181	札幌市北区・東区	236,370部 第4火曜日発行
無料 ぷりっぱー 白石区・厚別区・中央区（創成川より東）・江別市大麻地区 vol.207	札幌市白石区・厚別区・中央区（創成川より東）・江別市大麻地区	173,615部 第4火曜日発行
無料 ぷりっぱー 西区・手稲区版 vol.217	札幌市西区・手稲区・中央区（西部）・小樽市（一部）	186,380部 第4火曜日発行

宮城県

県内発行媒体数 5誌　県内総発行部数 579,050部

んだっちゃ! vol.114	石巻市・東松島市・女川町	59,000部 20日発行
さきぺ! vol.78	大崎市	40,000部 20日発行
とみっず! vol.101	仙台市泉区・富谷市	84,600部 20日発行
なっとく! vol.95	名取市・岩沼市・亘理町・柴田町・大河原町	58,830部 20日発行
ARIFT 宮城版 vol.1728	仙台市泉区・青葉区・若林区・太白区・宮城野区・富谷市・名取市・岩沼市・塩竈市・多賀城市・石巻市・東松島市・大和町・柴田町・七ヶ浜町・利府町	336,620部 29日発行

山形県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 84,000部

おっまる vol.90	米沢市・南陽市・高畠町・川西町・長井市・白鷹町・飯豊町・小国町	84,000部 20日発行

福島県

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 85,300部

月刊 すかまと vol.89	須賀川市・鏡石町・天栄村・玉川村・石川町・浅川町・矢吹町・古殿町・平田村	53,300部 25日発行
月刊 こみまと vol.11	白河市・西郷村・泉崎村	32,000部 25日発行

茨城県

県内発行媒体数 5誌　県内総発行部数 338,000部

ひたち vol.166	日立市	62,000部 25日発行
にしも vol.123	筑西市・下妻市・結城市	44,000部 25日発行
こがも vol.99	古河市・境町・栃木県野木町	52,000部 25日発行
Coutia vol.223	つくば市・土浦市・牛久市（ひたち野エリア）	130,000部 月末発行
かしす vol.118	鹿嶋市・神栖市・潮来市	50,000部 25日発行

栃木県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 52,000部

おりっぷ vol.87	小山市	52,000部 25日発行

群馬県

県内発行媒体数 5誌　県内総発行部数 403,000部

太田フリモ vol.78	太田市	50,000部 25日発行
桐生みどりフリモ vol.70	桐生市・みどり市	50,000部 25日発行
伊勢崎フリモ vol.115	伊勢崎市	63,000部 25日発行
前橋フリモ vol.115	【北西版】前橋市・吉岡町	【北西版】65,000部
	【南東版】前橋市	【南東版】55,000部
		120,000部 25日発行
高崎フリモ vol.310	高崎市	120,000部 25日発行

埼玉県

県内発行媒体数 9誌　県内総発行部数 998,440部

クッキーズ vol.102	久喜市	52,000部 第4月曜日発行
とねじょ vol.102	羽生市・加須市・行田市	56,400部 第4月曜日発行
NAGOZANE vol.93	熊谷市	62,000部 1日発行
Seien vol.36	深谷市	44,000部 20日発行
ぽぽ 埼玉西版 vol.636	所沢市・入間市・狭山市・飯能市・川越市・ふじみ野市・三芳町・富士見市・日高市	175,000部 第1または第2金曜日発行
ARIFT 埼玉西版 vol.1726	志木市・新座市・朝霞市・和光市	81,340部 15日発行
ARIFT 埼玉南版 vol.1726	戸田市・川口市・蕨市・さいたま市浦和区・南区・緑区・岩槻区・桜区・中央区	180,870部 15日発行
ARIFT 埼玉中央版 vol.1725	さいたま市西区・岩槻区・大宮区・見沼区・北区・上尾市・蓮田市・桶川市	158,820部 8日発行
ARIFT 埼玉東版 vol.1725	越谷市・春日部市・草加市・吉川市・三郷市・八潮市	188,010部 8日発行

東京都

都内発行媒体数 2誌　都内総発行部数 102,380部

ARIFT 東京北西版 vol.1726	練馬区	51,470部 10日発行
ARIFT 東京北東版 vol.1726	足立区	50,910部 10日発行

神奈川県　先月より75,920部増

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 462,430部

増刷 ARIFT 横浜北東・川崎南・大田区版 vol.1727	横浜市磯子区・港北区・神奈川区・中区・南区・港南区・港北区・鶴見区・中原区・幸区・青葉区・緑区・都筑区・旭区・保土ヶ谷区・川崎市幸区・川崎区・東京都大田区・品川区	462,430部 22日発行

新潟県

県内発行媒体数 3誌　県内総発行部数 178,000部

まるごと上越! vol.65	新発田市・村上市（一部）・新潟市北区（豊栄）・胎内市・聖籠町	53,500部 30日発行
まるごと県央! vol.113	三条市・燕市・加茂市	61,500部 25日発行
まるごと上越! vol.95	上越市・妙高市	63,000部 20日発行

福井県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 33,928部

kirameki club vol.183	敦賀市・美浜町	33,928部 25日発行

山梨県

県内発行媒体数 4誌　県内総発行部数 174,000部

11周年 ピグレ vol.133	笛吹市・山梨市・甲州市	37,000部 20日発行
ParuPi 甲府・昭和版 vol.232	甲府市・甲斐市・中央市・昭和町	82,000部 25日発行
ただいま vol.232	南アルプス市・富士川町	21,000部 25日発行
10周年 なないろ vol.121	韮崎市・北杜市	34,000部 20日発行

長野県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 81,000部

月刊 ぷらざ諏訪 vol.381	諏訪市・茅野市・岡谷市・下諏訪町・原村・富士見町	81,000部 25日発行

岐阜県

県内発行媒体数 12誌　県内総発行部数 740,480部　県内世帯到達率 75.0%

SARUBOBO vol.330	高山市・飛騨市・下呂市・白川村	56,000部 28日発行
GUJO vol.177	郡上市	20,000部 20日発行
maika vol.204	中津川市・恵那市	44,600部 25日発行
らせる vol.178	土岐市・瑞浪市	36,260部 25日発行
おりべ vol.232	多治見市	44,970部 25日発行
増刷 Kanisan club vol.339	【かに版】可児市・御嵩町	【かに版】43,951部
	【かも版】美濃加茂市・八百津町・坂祝町・川辺町・七宗町・白川町・富加町・東白川村	【かも版】31,229部
		75,180部 25日発行
きらきらぶ vol.202	関市・美濃市	42,777部 20日発行
15周年 たんとんぶ vol.229	各務原市	59,800部 20日発行
増刷 GiFUTO vol.172	【北部版】岐阜市北部・山県市	【北部版】76,350部
	【南部版】岐阜市南部・岐南町・笠松町	【南部版】120,100部
		196,450部 20日発行
mintoup vol.198	本巣市・瑞穂市・北方町・大野町	44,993部 20日発行
はしまる vol.78	羽島市	24,990部 25日発行
Wao!Club vol.245	【南東版】大垣市南東部、海津市、養老町・輪之内町、安八町	【南東版】46,652部
	【北西版】大垣市北西部、揖斐川町、池田町、神戸町、関ケ原町、垂井町	【北西版】47,808部
		94,460部 25日発行

静岡県

県内発行媒体数 8誌　県内総発行部数 511,630部

mydo 三島市・清水町・長泉町・裾野市版 vol.282	三島市・清水町・長泉町・裾野市	69,300部 月末発行
mydo 沼津版 vol.330	沼津市	62,400部 月末発行
mydo 富士版 vol.368	富士市	72,600部 月末発行
mydo 富士宮版 vol.135	富士宮市	34,200部 最終土曜日発行
mydo 葵区版 vol.100	静岡市葵区	79,270部 第3または第4土曜日
mydo 駿河区版 vol.97	静岡市駿河区	76,030部 第3または第4土曜日
mydo 清水区版 vol.69	静岡市清水区	66,830部 第3または第4土曜日
ふじえ〜ら vol.62	藤枝市	51,000部 20日発行

愛知県

県内発行媒体数 34誌　県内総発行部数 2,384,054部　県内世帯到達率 68.4%

名古屋市　第4木曜日発行

名古屋市総発行部数 824,565部　市内世帯到達率 69.7%

NAGOYA 中央版 vol.29	【北版】中区・千種区・東区	【北版】85,545部
	【南版】熱田区・昭和区・瑞穂区	【南版】98,455部
		184,000部
43周年 NAGOYA 中村版 vol.157	58,700部	NAGOYA 西区版 vol.153 54,565部
NAGOYA 北区版 vol.149	59,700部	NAGOYA 中川版 vol.155 83,800部
NAGOYA 港区版 vol.149	60,450部	NAGOYA 南区版 vol.132 52,600部
NAGOYA 名東版 vol.137	63,000部	特集 NAGOYA 天白版 vol.133 56,350部
守山フリモ vol.139	68,200部	特集 昭和区フリモ vol.133 83,200部
HANAMARU POST vol.3	豊橋市・豊川市・田原市・新城市	182,500部 第1金曜日発行
ぶらりん vol.83	豊田市	115,600部 末日発行
西尾フリモ vol.93	西尾市	41,300部 第3金曜日発行
アサヒトセト vol.134	尾張旭市・瀬戸市	64,900部 第4金曜日発行
ひまわり vol.90	長久手市・日進市北部	39,700部 第4金曜日発行
Sun・Go club vol.77	日進市南部・東郷町	37,950部 第4金曜日発行
KA.NA.U.CLUB vol.70	みよし市	23,100部 第3金曜日発行
ゆぃまる vol.86	豊明市	26,610部 第3金曜日発行
ここぐらぶ Cocon club vol.102	刈谷市	60,000部 第3金曜日発行
ちるる vol.71	知立市	28,700部 第3金曜日発行
北知多フリモ vol.31	大府市・東海市・東浦町	65,000部 第4金曜日発行
安城フリモ vol.30	安城市	40,000部 第3金曜日発行
岡崎フリモ vol.15	岡崎市	61,500部 第3金曜日発行
増刷 Step vol.234	半田市	74,300部 25日発行
はる vol.126	春日井市	114,900部 第4金曜日発行
ふるうむ vol.102	小牧市・豊山町	60,000部 第4金曜日発行
リブル vol.134	犬山市・扶桑町・大口町	35,079部 第4金曜日発行
くれよん 江南・大口・扶桑版 vol.126	江南市・大口町・扶桑町	60,200部 末日発行
くれよん 岩倉・北名古屋版 vol.108	岩倉市・北名古屋市	57,950部 末日発行
くれよん 一宮・稲沢版 vol.279	一宮市・稲沢市	207,900部 20日発行
くれよん 清須・あま版 vol.74	清須市・あま市	66,900部 末日発行
くれよん 大治・蟹江・弥富・飛島版 vol.48	大治町・蟹江町・弥富市・飛島村	46,400部 28日頃発行
くれよん 津島・愛西版 vol.58	津島市・愛西市	49,000部 末日発行

三重県　先月より200部増

県内発行媒体数 9誌　県内総発行部数 624,399部　県内世帯到達率 80.2%

ぱるる vol.210	桑名市・いなべ市・東員町・木曽岬町	70,590部 28日発行
増刷 よかいなびOu vol.191	【北部版】四日市市北部・朝日町・川越町	【北部版】59,013部
	【南部版】四日市市南部・菰野町	【南部版】64,990部
		124,003部 28日発行
17周年 Bellve club vol.205	鈴鹿市・亀山市	84,800部 28日発行
12周年 リィーガ vol.145	名張市・伊賀市	55,561部 28日発行
つうぴーす vol.185	津市	104,059部 28日発行
ふぁみんぐ vol.180	松阪市・多気町・明和町・大台町	73,405部 28日発行
イセラ vol.155	伊勢市・鳥羽市・玉城町・度会町	64,940部 28日発行
さみっとくらぶ vol.94	志摩市	20,700部 25日発行
からっと vol.123	尾鷲市・紀北町・熊野市・御浜町・紀宝町	26,341部 28日発行

滋賀県　先月より207部増

県内発行媒体数 6誌　県内総発行部数 458,938部　県内世帯到達率 73.9%

17周年 botejako vol.196	長浜市・米原市	56,800部 25日発行
konki vol.221	彦根市・多賀町・甲良町・豊郷町・愛荘町	68,767部 25日発行
増刷 オウティ vol.151	【近江八幡・竜王版】近江八幡市・竜王町	【近江八幡版】35,018部
	【東近江版】東近江市	【東近江版】40,110部
		75,128部 25日発行
びわこと vol.130	【北部版】大津市北部・高島市	【北部版】53,900部
	【南部版】大津市南部	【南部版】64,860部
		118,760部 25日発行
湖南フリモ vol.60	【草津版】草津市	【草津版】44,991部
	【栗東版】栗東市	【栗東版】24,500部
	【守山・野洲版】守山市・野洲市	【守山・野洲版】44,993部
		114,484部 25日発行
甲賀フリモ vol.54	甲賀市・湖南市	24,999部 25日発行

京都府

府内発行媒体数 1誌　府内総発行部数 120,000部

ぽぽ 京都版	京都市山科区・伏見区・宇治市・城陽市・久御山町	120,000部 最終金曜日発行

大阪府　先月より340部増

府内発行媒体数 4誌　府内総発行部数 823,930部

ぽぽ 京阪北版 vol.1217	枚方市・寝屋川市・交野市・四条畷市・京都府八幡市・京田辺市	285,000部 第2・4金曜日発行
ぽぽ 京阪南版 vol.1182	守口市・門真市・大阪市旭区（一部）	114,000部 第3金曜日発行
増刷 ぽぽ 泉州版 vol.862	高石市・和泉市・泉大津市・忠岡町・岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉北郡・田尻町・泉南市・阪南市・熊取町	184,930部 第1・3金曜日発行
さかにゃー 南大阪版 vol.63	堺市・大阪狭山市・富田林市・河内長野市・松原市・羽曳野市・藤井寺市	240,000部 第4金曜日発行

和歌山県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 40,000部

まいなぁび vol.83	岩出市・紀の川市	40,000部 20日発行

奈良県

県内発行媒体数 2誌　県内総発行部数 178,000部

かしるくらぶ vol.70	橿原市	43,000部 28日発行
ぽぽ 奈良版 vol.622	奈良市・生駒市・平群町・京都府木津川市・精華町	135,000部 第2金曜日発行

鳥取県

県内発行媒体数 3誌　県内総発行部数 163,400部　県内世帯到達率 69.3%

つばさ vol.126	鳥取市	64,000部 第4月曜日発行
ぐらら vol.90	倉吉市・三朝町・湯梨浜町・北栄町・琴浦町	39,200部 第4月曜日発行
こはく vol.114	米子市・境港市・日吉津村・南部町・伯耆町・島根県安来市	60,200部 第4月曜日発行

香川県　先月より100部増

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 68,400部

増刷 マルータ vol.95	丸亀市・宇多津町・坂出市（一部）・多度津町（一部）・まんのう町（一部）・琴平町（一部）・善通寺市（一部）	68,400部 25日発行

高知県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 36,830部

こじゃんと vol.89	南国市・香美市	36,830部 25日発行

福岡県

県内発行媒体数 3誌　県内総発行部数 166,500部

むなか vol.134	宗像市・福津市	64,500部 20日発行
おるね vol.106	古賀市・新宮町	38,000部 20日発行
マイタウン 西区版 vol.100	福岡市西区	64,000部 20日発行

佐賀県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 44,500部

TOSS vol.99	鳥栖市・基山町・上峰町・みやき町	44,500部 25日発行

大分県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 50,000部

てくてくぷらす vol.206	臼杵市・津久見市・佐伯市・大分市東部	50,000部 25日発行

宮崎県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 83,100部

Palm's vol.382	宮崎市・高鍋町・西都市・都城市・延岡市	83,100部 25日発行

沖縄県

県内発行媒体数 1誌　県内総発行部数 32,000部

宮古ストーリー vol.42	宮古島市	32,000部 25日発行

情報誌見積サイト

「HAPPY MEDIA GUIDE」

全国で配布しているフリーマガジン『地域みっちゃく生活情報誌®』への広告出稿の見積作成、問い合わせが可能！

サイズ別料金が知りたい →
見積もりが今スグ欲しい →

サイトで今解決！

クリック!

また、「初めての出稿なので、もっと細かく相談したい！」や「成功事例について詳しく聞きたい！」など、地域での販促に関するご相談もサイト内「お問い合わせ」よりご連絡ください。

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

読者の声

『地域みっちゃく生活情報誌®』に寄せられた読者からのお便りをご紹介します。

表紙のお祭りの写真がすてき過ぎてテンション上がりました。ありがとうございます。

（Sさん・30代）

いつも食べ物の特集をしてくれてありがたく思います。これからもお願いします。

（Rさん・10代）

4年ぶりに各地で盛大な花火が打ち上がり、活気が戻りつつあることがうれしくなりました♪

（Tさん・30代）

引っ越してきて間もないので、いつも地区を知るために楽しみに閲読しています。

（Mさん・20代）

掲載レスポンス

『地域みっちゃく生活情報誌®』に掲載した広告の反響をご紹介します。

紙×ウェブで求人にも確実な反響

創業2年目の内職業者。求人に毎月5人ほどの問い合わせが届き、人材確保が確実にできると、ほぼ毎月、掲載があります。最近はアプリ求人の問い合わせも多く、紙とウェブの相乗効果を実感していただいております。

オープンからの入会者その半数以上が情報誌経由！

幼児向け運動教室がオープン3カ月で12人入会。そのうち7人が『宮古ストーリー』経由でした。子どもが楽しそうに運動している写真を多用した原稿で、保護者の共感を得られたことが結果に繋がりました。

HAPPY MEDIA

『ままここっと®』

園児から家庭に直接届く子育て情報満載のフリーマガジン

【配布先】県内全域の幼稚園・保育園・こども園
【設置先】産婦人科・小児科・児童館・図書館・ショッピングモール等
【仕様】冊子A5版 オールカラー
【発行時期】年4回（1月・4月・7月・10月）
【発行部数】岐阜版／60,000部　千葉版／70,000部　群馬版／60,000部

「講演会インフォ」

ゲスト講師、タレント選びからイベント企画立案、当日の運営までサポートするネットワークサービス

【対応エリア】全国
【内容】講演会・研修会・ウェブセミナー・コンサートの企画運営
【登録講師数】6,000名
【年間実施件数】400件以上

クリック!　キーワードや、ご予算ジャンルを絞って講師を検索できます

「フリモール」

編集室オススメの地域の逸品をご紹介！

500万部の『地域みっちゃく生活情報誌®』で告知をおこなうため、毎月安定した流入が見込めます。編集室のレビューは、第三者目線のコメントも参考になるとユーザーから好評！

クリック!　紙での告知との相乗効果で購入を後押し!!

クーポンアプリ「フリモ」

フリーマガジンに掲載しているクーポンがスマホの中に！切り取らなくてもスワイプで簡単に使える！

36万件突破!!
ダウンロード数 2023年8月23日現在 370,827件

対応OS　iPhone：iOS12.1以上　Android：6.0以上※O2O…Online to Offline

フリーマガジンと連動して地元にアピール

各戸配布するフリーマガジンへクーポンアプリ「フリモ」（またはブラウザ版）に繋がるQRコードを搭載することで、直接、紙には載りきらない店舗情報を近所へ届けます。

ダウンロードはこちら（iPhone/Android）　フリモ　クリック!

ウェブへ繋ぐ！

店舗情報ページには、お店が持っているSNSやホームページへジャンプできるアイコンを表示！タップすればそのままアクセスできます。

GoogleMAP連動で現在地からもお店を探せる！

TOPページの下部メニュー"探す"で、現在地から近くのお店も探せる便利な絞り込み機能も搭載。知らなかった近場のお店と出会えるかも！

Chuco Works

一冊丸ごとテーマに沿った情報誌を　地域みっちゃく生活情報誌®

「家族」のさまざまな悩みにプロが答える

『Bellve club(三重県鈴鹿市・亀山市)』では、毎月テーマを定め、注目企画や巻頭特集を実施しています。8月号はコロナが5類になって初めての帰省シーズン。そこにあわせて『Bellve club』が家族で話し合うきかっけになってほしいと思いを込めて「家族会議」をテーマに設定。相続、住宅、結婚、子育て、終活など、業種ごとの悩みにプロが答える記事を掲載しました。記事として紹介することで、一般的な広告デザインとは違い、より深く理解、興味をもってもらえる内容となりました。

子どもがいる家族の写真を表紙とし、記事広告7件、4ページのボリューム。その後に繋がる「お盆だよ！家族会議企画」と一体感のある情報誌となりました。『Bellve club』は9月号で17周年を迎えます。これからも読者に新しい店舗やイベントの情報を届けるのはもちろんのこと、既存の店舗にも引き続き興味関心を寄せてもらえるような、テーマに沿った誌面作りを進めます。　(Bellve club編集室・林、浅野)

鳥取西高巻頭×連動OB・OG企画　地域みっちゃく生活情報誌®

伝統ある高校の巻頭特集を実施

創立150周年を迎えた鳥取県立鳥取西高等学校。歴史のある進学校で政治家、著名人を多く輩出してきた学校を巻頭特集で取り上げました。また、巻頭特集と連動して、卒業生が経営する店舗やクリニックなどを紹介する企画を立てました。

「あの方も」、「この方も」と、数珠繋ぎのように紹介の輪が広がり、伝統校の縦、横の繋がりを実感したと同時に、それぞれの母校に対する熱い気持ちを聞くこともできました。顔写真付きで登場いただく誌面を作り、母校に対するメッセージなどもあったことから、発行直後から大きな反響が届きました。卒業生はもちろん、多くの読者の記憶に残る巻頭連動企画となり、編集室の思い入れも強いものとなりました。企画を通して関わってくださった人たちの懐かしい気持ちや、「あの人も頑張っているから自分も頑張ろう」というさまざまな気持ちに立ち会うことができました。これからも地域性を大切に、毎月、楽しみに待ってもらえる『つばさ』を作っていきます。　(つばさ編集室・下田)

巻頭特集×エリア特集　地域みっちゃく生活情報誌®

巻頭特集との連動企画でエリアの魅力を発信

群馬県高崎市の里見地区は昔から梨の栽培が盛んで、「里見の梨」として愛されています。そんな梨園のなかで最近はカフェを併設し、採れた梨を使ったスイーツを提供する店舗が増えてきました。そこで『高崎フリモ』9月号の巻頭特集で「梨園のカフェ」として梨園が運営するカフェとスイーツを紹介。さらに、里見地区を横断している国道406号沿いにある梨園以外の各種店舗を紹介するエリア特集を続きで行いました。

結果的には、飲食店をはじめ、スポーツクラブや不動産会社など、多くの店舗に新規で掲載いただくことができました。注目度抜群の巻頭特集と連動して、周辺地域の店舗を掲載することにより、単独のエリア特集よりも読者の興味を高められますし、「地元を盛り上げたい」という各店舗の思いが感じられる楽しいエリア特集となりました。今後も巻頭特集と連動した企画で広告効果を高め、掲載いただいた店舗に還元していきたいと考えています。　(高崎フリモ編集室・関口)

コロナ禍を経てイベント再開　イベント

子育て層に刺さる提案で新規見込み客増加

名古屋市緑区のAVANTIA名古屋南支店で3年ぶりとなるイベントの企画、運営をさせていただきました。住宅会社と相性の良い内容を複数提案し、そのなかからご要望に合わせてイベントを実施しました。限られた時間で手配・準備の手間を最小限にし、「すべてお任せできて助かった」と、うれしい言葉をいただきました。子育て層に人気のおひるねアートや手形足形アートでは、講師を招き体験しながらショールームを見学。来場者は未来のマイホームに期待を膨らませていました。また、広い駐車場を使ったこども縁日には、子どもたちの元気な声が響きわたりました。来場者からは「近くに住んでいたけれど初めて知った」という声もあり、前回の5倍となる見込み客の獲得に成功しました。イベントを通じてクライアントと共に過ごす時間が増え、現場の声を聞き、これからの信頼関係を築く良い経験となりました。今後も他エリアでの実施拡大予定のため、クライアントに寄り添ったヒアリングと提案力を磨いていきます。　(名古屋AP課・松原)

VC TOPICS　宮崎県『月刊パームス』株式会社パームス企画

時代に合った情報をさまざまな視点で読者に届ける

人生100年時代の「終活」をHappyな気持ちで取り組んでいただくため、AB版全16ページの別冊本『ハピ活BOOK』を制作。医療、葬儀、住宅リフォーム、相続、お墓問題など、今から少しでも始めておきたい終活について、さまざまな視点から役立つ情報を掲載しました。結果、4人体制の制作で250万円以上の売上を獲得、予算達成にも繋がりました。

簡易のエンディングノートを付け長期間保存してもらうための工夫を盛り込んだところ、読者から「とても身近な問題で具体的に真剣に考えなくてはと思いました」「エンディングノート、夫婦で話し合い書き込みしておく必要性があると思いました」などの声が届きました。今後も時代に合わせた読者に役立つ企画を立案してまいります。

▲「ハピ活BOOK」表紙

CHUCO CLUB

岐阜県内3市町の市長・町長インタビュー掲載

この度、岐阜県内で市長・町長に就任した3名のインタビューを実施し、情報誌に掲載いたしました。

『GiFUTO(岐阜市・山県市・岐南町・笠松町)』では、古田聖人笠松町長、『らせる(土岐市・瑞浪市)』では水野光二瑞浪市長、そして『Kanisan club(可児市・御嵩町ほか)』では渡辺幸伸御嵩町長にご登場いただきました。誌面は街づくりに対する熱い思いを語っていただいたほか、Q&A形式で公務以外にプライベートに関する質問にも答えていただきました。これにより3名の人柄がより住民に伝わり、身近なリーダーとしての存在を意識していただけそうです。

『地域みっちゃく生活情報誌®』は、それぞれの発行エリアのリーダーコラムをはじめ、年初には住民へのメッセージ、そして巻頭特集での街づくりに関する情報などを、首長みずからの言葉で届けています。これは『地域みっちゃく生活情報誌®』が約30年の歴史をもつ信頼ある媒体として認められていることと、地域での暮らしに欠かせない情報を発信し続けているからできることです。今後も地方行政と共に、そこで生活するすべての読者＝住民に必要な情報を漏れなく伝えることができるよう、努めてまいります。

(クオリティマネジメント室・遠藤)

▲『GiFUTO』

▲『Kanisan club』

▲『らせる』

『女子大小路の名探偵』が文庫化

▲文庫本
『女子大小路の名探偵』表紙

名古屋市の栄4丁目(通称:女子大小路)や岐阜市が舞台の地域密着型エンターテインメント小説『女子大小路の名探偵』。地域みっちゃく生活情報誌®『GiFUTO』、『たんとんくらぶ』、『NAGOYA FURIMO』で連載されていたこの作品が、2023年8月8日に文庫版として河出文庫より発刊されました。小さいサイズで読みやすく、持ち運びやすくなりながら、おもしろさは変わっていません。全国の書店や通販サイトでもお買い求めいただけます。10月13日には映画上映がスタート！このタイミングで、手に取ってみてはいかがでしょうか。

(事業開発室・佐藤)

第25回にっぽんど真ん中祭り ファイナルコンテスト審査

日本のど真ん中、名古屋を舞台に繰り広がる日本最大級の踊りの祭典、にっぽんど真ん中祭り(通称:どまつり)が開催され、今年も大島斉社長がファイナルコンテストで審査員として採点にあたりました。また、当社が企画として参画し10月に公開を迎える映画『女子大小路の名探偵』原作・脚本の秦建日子先生も参加、プレゼンターを務めました。当日は会場内の視察をし、各部門の責任者や参加者へ取材をするなかで「続編は『どまつり』を舞台に展開する！」とお話しされていました。名古屋から全国へと羽ばたく2つのエンタメコンテンツがタッグを組み、日本の夏を熱くする年も近そうです。

(広報・PR室　岡本)

第1四半期決算短信開示

7月31日に中広第46期第1四半期の連結決算短信を開示しました。同四半期は、新型コロナの5類移行とコストプッシュ型インフレなど、否応なしにデフレ経済からの脱却が始まりました。当社グループは、今期のスローガン「ABCX」に沿った実証データに基づく根拠のあるメディア広告ソリューションの提供で、新たな経済を見据えた積極的なマーケティングの支援に注力しました。その結果、連結売上高は前年同期比134%(単体113%)の2,257百万円と大幅増収、連結営業利益は20百万円と単体・連結共に5期ぶりの1Q黒字となりました。　(管理本部・倉橋)

部署だより　NO.116

グループ戦略統括事業部

広報・PR室

広報・PR室は、こちらの「中広報」をはじめウェブサイトやリリース、中広のSNS等、社名や情報誌名が露出するものを管理するセクションです。今期最大の目標は株価の向上。全国に編集室をもつ中広は、各情報誌の取り組みそのものが、広報・PR室の武器となります。近年では、映画『女子大小路の名探偵』の製作委員会へもプロデューサーとして参画し、作品を遂行することに加え、作品内でプロダクトプレイスメントを用いた当社情報誌の露出や企業名の露出を働きかけています。また、映画というコンテンツを軸に関係各所へ中広をPRし、地元でのネットワーク強化に寄与しています。

また、その関係からテレビ局と「編集室長オススメのお店」を紹介するコーナーをタイアップするなど、当社が財産とする地域情報を生かした企画を実施いたしました。

日本最大級のポスティング媒体をもち、地域プロモーションを得意とする広告会社として、それに携わるメンバーの思いを武器に、中広ならではのPRを心がけてまいります。

(広報・PR室　岡本)

編集後記

夏の終わり、中広グループに熱いニュースが駆け抜けました。

8月22日、株式会社関西ばどが中広と「心ひとつに」なることが決議されました。全国を席捲した『ばど』ブランド時代の関西と関東『ばど』の作り手たちが、中広グループとして再結成します。

全国でしのぎを削ってきた、それぞれのブランド。言い回しは違えど各社が目指してきた「地域経済を活性化させる」という志が、ここで『地域みっちゃく生活情報誌®』ブランドとして心ひとつになることを本当にうれしく感じます。フリーマガジン業界は争う時代からシェアする時代へと入ったのかもしれません。今後、各社が持ち寄ったノウハウを、地元のみなさんへ還元してまいります。

暑い熱い夏が終わりました。地元店がもっとも活性化する忘新年会シーズン。盛り上げの立役者となれるよう、まい進いたします。

(広報・PR室　岡本)

Chuco Works **Pick Up** FILE.79　グループ戦略統括事業部 ｜ 事業部長 ｜ 加納 沙弥香

地域みっちゃく生活情報誌®

QRバトルグランプリ・クーポン解析から見る
高レスポンス誌面の分析

コロナが明け『地域みっちゃく生活情報誌®』への掲載数が増加。ここで明らかになるのが、レスポンスのある広告と、ない広告の差です。同じ媒体の同じ号で反響を出している一方、「相性が良くない」と掲載をストップするケースが見られます。この差を埋めることができれば、より必要不可欠な媒体に成長ができると考え、反響の分析・解析を進めるためのDX化に力を入れています。ハード（媒体）は同じなのに、ソフト（掲載内容）でレスポンスに差が出てしまう。その違いを探ります。

反響を出す最重要ポイントは記憶に刷り込む連続掲載回数

掲載内容を考慮する前に、広告にはさまざまな要素があることを整理しましょう。連続掲載回数、サイズ、クーポン内容、写真、コピーなどが、ひとつの広告を作っています。

なかでも連続掲載回数は重要で、広告全般に言われている「スリーヒットセオリー」が当社の媒体にも当てはまっています。広告が最大効果を発揮するためには、一定回数以上の接触機会が必要とされます。その回数は「3回」であり、広告接触回数を示す理論が「スリーヒットセオリー」です。もちろん、単発掲載でも結果が出る場合があります。すでに認知されている大企業の強烈な割引や、偶然、タイミングが合致して需要が高まるなどのケースです。前者は当社の情報誌で3回広告を打ちだす代わりに、それまでに多大な広告を配信して認知獲得をしています。そのため、「単発」の意味が変わってきます。

一般的に皆さんが「初回なので、まずは1回」と考えるのが後者です。当社では「単発は宝くじ」をキーワードとしています。これは単発で大きなレスポンスが出れば大きな利益に繋がりますが、その確率は宝くじと同様だという意味です。宝くじに当たる確度を上げるのであれば、理論に基づき3回掲載からがおすすめです。

読者に確実に伝えるため特性を理解した発信が大切

広告は取材記事と違い、対価を払って掲載します。そのため、「自分が言いたいことを発信するためにある」と考えられるケースが稀にあります。

広告は「言いたいことを、きちんと伝えるためにある」が正解です。「言ったよ」では、コミュニケーションが成立しないのと同様に、相手に「伝わったか」に注目するのが重要です。そのためには相手が今どのような状況にあって、何を必要としているのかを熟考して掲載内容を決定していきましょう。どんな商品を掲載し、いちおしポイントは何か、際立たせるためのコピーに最適な言葉は何か、どんな撮影が良いか、そしてクーポンは何が喜ばれるかと練る時間が求められます。

当社の情報誌は、決められた狭域エリアのお得情報を各家庭のポストにまでお届けすることをコンセプトとしています。掲載基準は他社媒体と比較すると、少々厳しいことが特徴です。このように編集精度や世帯到達率の高さから、読者の信頼を得てきました。当社媒体で広告成果を最大限発揮するには、この点を踏まえて広告内容を検討いただくことが必須です。

読者は月に一回、家のポストに届く情報誌を「近所にある今月のお得な情報は何かな？」というモチベーションで開きます。インターネットやSNS広告のように、ほかに目的がある状態で出合う広告とは異なり、情報誌をめくる読者は、地域情報を求めているのです。

そんな読者の関心を呼ぶには近隣の店舗の必要情報であると分かってもらわなければなりません。「お得」を届けるクーポンは、地域の人にとって本当にうれしいものかを考える必要があります。統計データでは掲載ジャンルや季節によって条件は異なりますが、次の傾向が見られました。

ジャンル **グルメ**　時期 **8月号／9月号**
ランチ企画が安定して反響あり。特に「肉類」「辛い」「ラーメン」が高反響傾向

ジャンル **ビューティー**　時期 **8月号～**
秋にかけてのダメージケア需要へと変化。「整体」「リラクゼーション」「フェイシャル」などのメニューに反響あり

ジャンル **求人**　時期 **通年**
「オープン」「主婦(夫)」「子育てしながら」などのワードを含む原稿に反響あり

情報誌で反響が出ている事例

グルメ

Patisserie cafe Toppen

原稿内容
「こんきくらぶ」8月号巻頭特集「かき氷セレクション」にて紹介されたショコラかき氷

レスポンス
QRコード読取数は10日間で727回。巻頭特集で取り上げられているほかのかき氷もQRコードひとつ当たり平均615回と注目度が高い。季節にマッチしたテーマに読者の興味が集まった。（こんきくらぶ編集室・森田）

グルメ（飲食店）

カフェアンドダイナーアジコ

原稿内容
6月にリニューアルオープン。「安城フリモ」8月号にて1ページで掲載されたハンバーガー店

レスポンス
店舗のInstagramへ繋がるQRコード（10日間で読取数192回）のほか、アプリクーポンを4つ掲載。ハンバーガー注文でポテト・オニオンリングなどがもらえる、お得を感じやすいクーポン。（安城フリモ編集室・阿内）

おでかけ（グランピング施設）

ウッドデザインパーク株式会社

原稿内容
夏休みに行きたいスポットを紹介する巻頭特集。フリー広告でもウェブサイトへ繋がるQRコードを掲載

レスポンス
巻頭特集＋フリー広告1ページの組み合わせ。コンセプトは巻頭特集で、ビジュアルはフリー広告でとメリハリをつけたオープン告知でQRコード読取数は10日間で930回だった。（北知多フリモ・松原）

サービス業

ぎふ清流里山公園

原稿内容
夏休みに合わせたおでかけ企画にて1/3ページ告知。パーク内施設や期間限定イベント、見どころを画像と共に掲載した

レスポンス
夏休みのおでかけ先を検討するファミリー層からの興味を引いた広告。各種イベント内容の期間・時刻を画像と共に紹介。QRコードでウェブサイトへ誘導し、10日間の読取数は436回となった。（Kanisan club編集室・二宮）

会社概要

商　　号	株式会社 中広（CHUCO CO., LTD.） 東証・名証 証券コード【2139】
創　　業	1978年
資 本 金	4億430万円
従 業 員	435名　グループ全体 554名（2023年8月末現在）

JPX 東証上場

事業内容
フリーマガジン事業　イベント・セミナー事業
セールスプロモーション事業　通信販売事業
クロスメディア事業　VC事業（ボランタリー・チェーン）

理　念　広告業を通して「地域社会への貢献」（地方創生に!）

社　是　人が命・人が宝・人が財産（社員が輝く組織に!）
機会損失の排除（モノ・トキ・ココロの無駄ゼロ）

社　訓　飲水不忘掘井人（感謝の心で!）

グループ会社
株式会社中広メディアソリューションズ　https://chuco-ms.co.jp
株式会社ケイ・クリエイト　http://www.k-create.co.jp
株式会社ケイピーエス　http://www.post-kps.co.jp

第46期　基本方針
スローガン　ABCX　テーマ　不易流行

オフィシャル運営サイト
●中広企業サイト　●中広採用サイト　●フリモ（WEB）　●講演会インフォ
●わくわく生活（楽天）他　●フリモール　●フリモールブログ　●販促blog
●HAPPY MEDIA GUIDE（情報誌見積サイト）　●ハッピーメディア®児童虐待防止運動
●日本地域メディアネットワーク（JLMN）

公式アカウント
●Facebook　●YouTube
●Instagram　●Twitter
リンク集はこちら　クリック！

加盟団体
●JLAA　一般社団法人日本地域広告会社協会

次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん」認定企業です　2017年取得

女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定企業です　2016年取得　女性が活躍しています！

沿　革

	会社のあゆみ	HAPPY MEDIAのあゆみ
1978	設立　後藤数次社長就任	
1983	求人情報紙事業開始	
1986	後藤一俊社長就任	
1991	従業員数70人	
1993	イベント・セミナー事業開始	
1994		●岐阜県／「かにさんくらぶ」創刊
1997		●滋賀県進出
1998	従業員数150人　通信販売事業開始	
2006		●三重県進出
2007	名古屋証券取引所セントレックス上場 従業員数200人	●50万部達成
2008		●福井県進出 講演会インフォ公式ウェブサイト開始
2009		●100万部達成
2010		●愛知県進出
2012	名古屋証券取引所第二部上場 VC事業開始	●全国展開開始（VC） ●福岡県・山梨県・兵庫県・和歌山県進出　●200万部達成
2013		●山形県・茨城県・鳥取県進出 ●300万部達成
2014	東京証券取引所第二部上場	●栃木県・宮城県・新潟県・群馬県・大阪府進出 ●岐阜県広報「岐阜県からのお知らせ」掲載開始
2015	東証一部・名証一部に市場変更	●北海道・埼玉県・佐賀県・香川県進出 ●500万部達成
2016		●高知県・福島県・長野県・京都府進出 『ままここっと』創刊
2017	従業員数500人	●東京都・愛媛県・静岡県・千葉県・宮崎県・奈良県進出
2018		●三重県「三重県からのお知らせ」掲載開始 ●大分県進出
2019	中島永次社長就任 株式会社アド通信社西部本社設立	
2020	岐阜市・笠松町とシティ・タウンプロモーションの推進に関する連携協定締結	●沖縄県進出
2021	多治見市とシティプロモーションの推進に関する連携協定締結	クーポンアプリ「フリモ」開始 ●1,000万部達成
2022	大島斉社長就任 株式会社中広メディアソリューションズ設立 ㈱ケイ・クリエイト／㈱ケイピーエス グループ化	お取り寄せサイト「フリモール」開始 ●神奈川県進出

※従業員数はグループ会社含む　●…地域みっちゃく生活情報誌®

営　業　拠　点

■ 本社
岐阜本社
岐阜市東興町27
名古屋本社
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F

■ FM・SP事業部

《北海道》
SORA編集室
滝川市東町6-1-11
TEL.0125-74-6169
旭川市東光6条6-4-7
TEL.0166-85-6158

《宮城県》
とみいず！編集室
仙台市泉区泉中央1-33-7 2F
TEL.022-341-4809
なうてい！編集室
名取市手倉田字諏訪532-1 1F西
TEL.022-797-8541
さきっぺ！編集室
大崎市古川旭5-3-2 2F
TEL.0229-25-8792

《群馬県》
高崎フリモ
前橋フリモ編集室
高崎市新保町139-1 2F
［高崎フリモ］TEL.027-353-8714
［前橋フリモ］TEL.027-353-8711
伊勢崎フリモ
太田フリモ編集室
伊勢崎市茂呂町2-3522-6
TEL.0270-61-6117
桐生みどりフリモ編集室
桐生市本町6-27-1 3F
TEL.0277-47-7635

《埼玉県》
クッキーズ・とねじん編集室
久喜市久喜中央2-8-23 3F
TEL.0480-38-6881

《東京都》
東京SP部
港区新橋2-16-1 9F
TEL.03-6910-2940

《福井県》
きらめきくらぶ編集室
敦賀市野神40-277-2 1F
TEL.0770-24-2622

《岐阜県》
GiFUTO編集室
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-247-2512
SARUBOBO編集室
高山市下岡本町2967-2
TEL.0577-34-5579
Wao!Club・mintoup
はしまる編集室
大垣市加賀野4-1-13
［Wao!］TEL.0584-75-1960
［mintoup］TEL.0584-77-4088
［はしまる］TEL.0584-71-6226
GUJOプラス編集室
郡上市八幡町小野91-1
TEL.0575-67-0655
たんとんくらぶ編集室
各務原市那加栄町14-1
TEL.058-380-6066
きららくらぶ編集室
関市山王通1-6-3
TEL.0575-24-4334
かにさんくらぶ編集室
可児市今渡字町1595-190
TEL.0574-25-7009
おりべくらぶ編集室
多治見市太平町4-38
TEL.0572-21-2626
らせるくらぶ編集室
土岐市泉西山町1-4 3F
TEL.0572-55-2033
maika club編集室
中津川市中津川字上金1231-1
TEL.0573-62-2522
官公庁営業部
岐阜市東興町27 4F
TEL：058-247-2511
岐阜SP部
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-247-2511
ES部
岐阜市東興町27 4F
TEL：058-248-5611
EC部
大垣市加賀野4-1-13
TEL：0584-74-0745

《愛知県》
NAGOYA FURIMO 各編集室
［中村・中川・港区版］
名古屋市中川区柳森町107 2F
TEL.052-355-6111
［中央・西区・北区・名東・天白・南区版］
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F
TEL.052-433-1602
緑区フリモ・北知多フリモ編集室
名古屋市緑区六田1-150 2F
TEL.052-829-0270
守山フリモ
アサヒトセト・ひまわりくらぶ編集室
尾張旭市東本地ヶ原町3-53 2F
［守山フリモ］TEL.0561-42-5799
［アサヒトセト］TEL.0561-42-6981
［ひまわりくらぶ］TEL.0561-42-6971
ゆいまるくらぶ・さんごくらぶ
かなうくらぶ編集室
愛知郡東郷町北山台4-1-6
［ゆいまるくらぶ］TEL.0561-42-4850
［さんごくらぶ］TEL.0561-42-4885
［かなうくらぶ］TEL.0561-42-4855
Cocon club・ちるるくらぶ
安城フリモ編集室
知多郡東浦町大字緒川字下汐田17-1
TEL.0562-85-1077
リブル倶楽部編集室
犬山市松本町2-29
TEL.0568-39-6111
岡崎フリモ・西尾フリモ編集室
岡崎市明大寺町字寺東9-1 5F
TEL.0564-83-7121
名古屋SP部
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F
TEL.052-571-2139

《三重県》
ぽろんくらぶ編集室
桑名市殿町10
TEL.0594-25-9988
Bellve club編集室
鈴鹿市神戸1-10-10
TEL.059-373-4400
よっかいちai編集室
四日市市鵜の森1-5-16 8F
TEL.059-325-7562
つぅび～す編集室
津市栄町1-840 5F
TEL.059-213-7666
リィーガクラブ編集室
名張市鴻之台3番町36-1
TEL.0595-41-0156
ふぁみんくくらぶ編集室
松阪市東町596 3号棟 1-A
TEL.0598-31-3623
イセラクラブ編集室
伊勢市岩渕3-6-5 2F
TEL.0596-63-8282
からっと倶楽部編集室
尾鷲市坂場西町2-34 2F
TEL.0597-37-4100
さみっとくらぶ編集室
志摩市阿児町鵜方2850-126 D号室
TEL.0599-65-7201
三重SP部
四日市市鵜の森1-5-16 8F
TEL.059-325-7562

《滋賀県》
ぽてじゃこ倶楽部編集室
長浜市宮司町1161-7 2F
TEL.0749-68-2577
こんきくらぶ編集室
彦根市長曽根町9-22 1F
TEL.0749-26-0555
オウティクラブ・甲賀フリモ編集室
近江八幡市桜宮町289 3F
TEL.0748-36-1148
湖南フリモ編集室
栗東市手原5-6-19
TEL.077-596-3335
びわこと編集室
関西SP部
大津市浜大津2-1-35 6F
TEL.077-521-3911

《奈良県》
かしるくらぶ編集室
橿原市葛本町260-1 1F
TEL.0744-48-0606

《和歌山県》
まいなぁが編集室
岩出市高瀬84-2 2F
TEL.0736-67-7630

《鳥取県》
つばさ編集室
鳥取市吉方温泉3-860 2F
TEL.0857-30-6446
くららくらぶ編集室
倉吉市山根540-1 4F
TEL.0858-27-0510
こはくくらぶ編集室
米子市西福原2-9-49 2F
TEL.0859-21-5400

《福岡県》
マイタウン西区版編集室
福岡市早良区西新5-1-30 3F
TEL.092-833-5250
むなふ・おるね編集室
宗像市土穴1-3-34 1F
［むなふ］TEL.0940-72-6101
［おるね］TEL.0940-72-6102
福岡SP部
北九州市小倉北区堺町1-3-15 4F
TEL.093-383-7581

《佐賀県》
月刊TOSS編集室
鳥栖市藤木町2456 1F
TEL.0942-50-9619

■ VC事業部
岐阜市東興町27 4F
TEL.058-214-3325

■ グループ戦略統括事業部
名古屋市中村区名駅1-1-1 24F
TEL.052-562-2139

■ 管理本部
経理部・総務人事部
岐阜市東興町27 2F
TEL.058-240-4005
［購買流通課］TEL.058-246-0285

■ グループ会社

株式会社中広メディアソリューションズ
横浜支局
横浜市中区真砂町3-38 5F
TEL.045-225-9267
埼玉支局
さいたま市南区南浦和2-39-16 3F
TEL.048-767-8238
仙台支局
仙台市若林区新寺1-2-26 5F
TEL.022-792-8101

株式会社ケイ・クリエイト
本社
一宮市木曽川町里小牧寺東125
TEL.0586-86-0608
東尾張支社
岩倉市新柳町1-50 2F
TEL.0587-96-8331

株式会社ケイピーエス
岩倉市新柳町1-50 2F
TEL.0587-96-8336